

三沢市協働のまちづくり市民会議第4回会議概要

日 時：平成21年10月20日（火）

14時～16時

場 所：本館4階 大会議室

欠席者：岩間委員、昆委員、渡辺委員

久保委員、宮古(祐)委員

1. 開 会

2. 事務局からの連絡事項

- ・本日の会議の検討内容について
- ・11月18日の講演会についての参加依頼
- ・11月28日の八戸市での研修会参加について

3. アドバイザーから一言

- ・前山教授から、本日の検討内容についての補足及び指針策定に向けた方向性についての説明があった。

4. 委員会ごとの協議（ワークショップ）

- ・まちづくりのテーマである基本理念を定めるため、アドバイザーが作成した資料及び前回までの会議で出された課題をふまえ、「三沢にとって本当の必要なこととは何か」についてワークショップ形式で検討し、発表した。

このワークショップで出た内容を事務局が整理して、次回までに基本理念の原案（例）をいくつか提示することとした。

5. その他

次回会議は、11月18日（水）に開催される講演会を会の研修会として、講演会終了後、出席した会員が集合し、事務局で提示した基本理念（案）について検討する。

12月会議を12月1日に開催することとした。

また、事務局から、市民意識調査（アンケート）の必要性について意見を求めたところ、調査を行う方向で決定した。

6. 閉会

「基本理念」づくりに向けておさえておきたい三沢の事柄

指針策定委員会

花いっぱい緑いっぱい、安全安心、自然を大切にする、エコ（地球環境を考える街）

- ・安心、安全なまち
- ・国際色豊かなまちづくり
- ・花と緑がいっぱいなまち
- ・安全で住みやすいまち
- ・子供から大人まで市民全員が参加できるまちづくり
- ・自然を大切にし、ごみの少ないまちづくり

行政（市職員）、地域コミュニティ、自治体、活動団体が連携して活動する

- ・市役所職員の活動（仕事）が見える三沢市
- ・自治体と市民が中心となって実現するまちづくり
- ・市民が住みやすいまちづくり
- ・各種団体が連携して活動している三沢市
- ・地域社会の一員としての認識を持つ
- ・地域コミュニティ、学校、自治体、活動団体全てが一緒になるシステムづくり
- ・地域コミュニティが輝く三沢市
- ・コンソーシアム（協同）する為のネットワークづくり

子供と高齢者（教育）と（老後、希望）、夢を実現するドリームキャッチ！

- ・教育を大事にする三沢市
- ・子どもと高齢者が大事にされる三沢市
- ・子どもが夢を実現する（ドリームキャッチ、ドリカム理念）
- ・自らがまちとこどもの未来を創る存在だと各々が認識し行動する

人情・愛情、あいさつ、ふれあい 花には水を！人には愛を！

- ・市民の意識改革、花には水を人には愛を理念
- ・人情という得体の知れないもの、大切
- ・県内一親切で挨拶の素晴らしい三沢市

市会議員の働きが見える三沢市

- ・市会議員の働きが見える三沢市
- ・活動状況が見える町

国際理解、米軍基地、共存共栄、アメリカ村

- ・国際理解を自慢できる三沢市
- ・基地との共存共栄 米軍基地利用
- ・国際化（基地利用、大学、アメリカ村、情報発信）

輝く街、魅力ある街、活気がある街、生活環境、立地条件の良い市

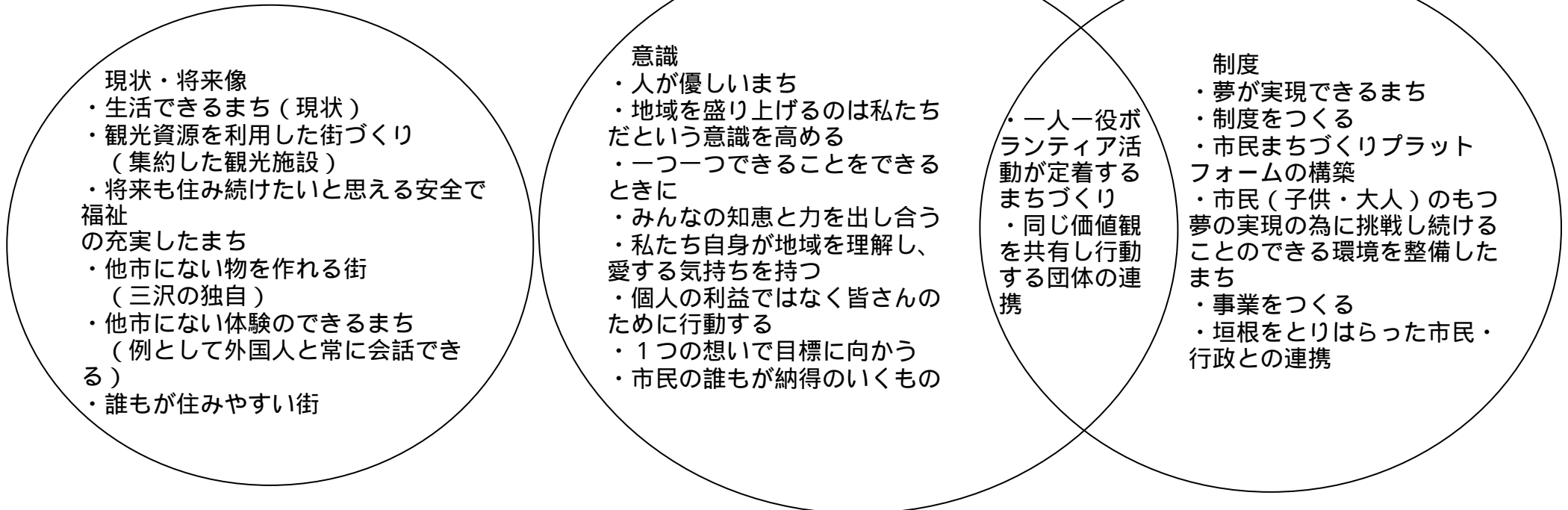
- ・魅力ある町（人が集まる、集まりたくなる町）
- ・地域（町内）活動に個性が感じられる三沢市
- ・商店街に活気のある三沢市
- ・市民が輝く、輝いている三沢市
- ・三沢市民で良かったと思える三沢市
- ・あらゆる事態にも挑戦し続ける三沢市
- ・働きたいと思える三沢市
- ・住んで見たいと思える三沢市
- ・是非、行って見たくなる三沢市

豊かな地域財を生かす

- ・産物、自然、環境
- ・知る、認める、強さを生かす
（地域の優位性、物質的なもの）

「基本理念」づくりに向けおさえおきたい三沢の事柄

市民活動推進委員会



- ・三沢の良さを発信できる子供を育てる
- ・地域の子ども達に郷土愛を育む
- ・地域の良さ・文化を子供たちに身近に感じてもらう